

ダイアラップ[®]スーパー ユカラップ[®]

ダイアラップ[®]スーパー ユカラップ[®]の特長

① 非塩ビ系のラップです。

ポリオレフィン系素材ですので、焼却時に塩素系ガスが発生しません。

② ゴミ重量の削減に貢献します。

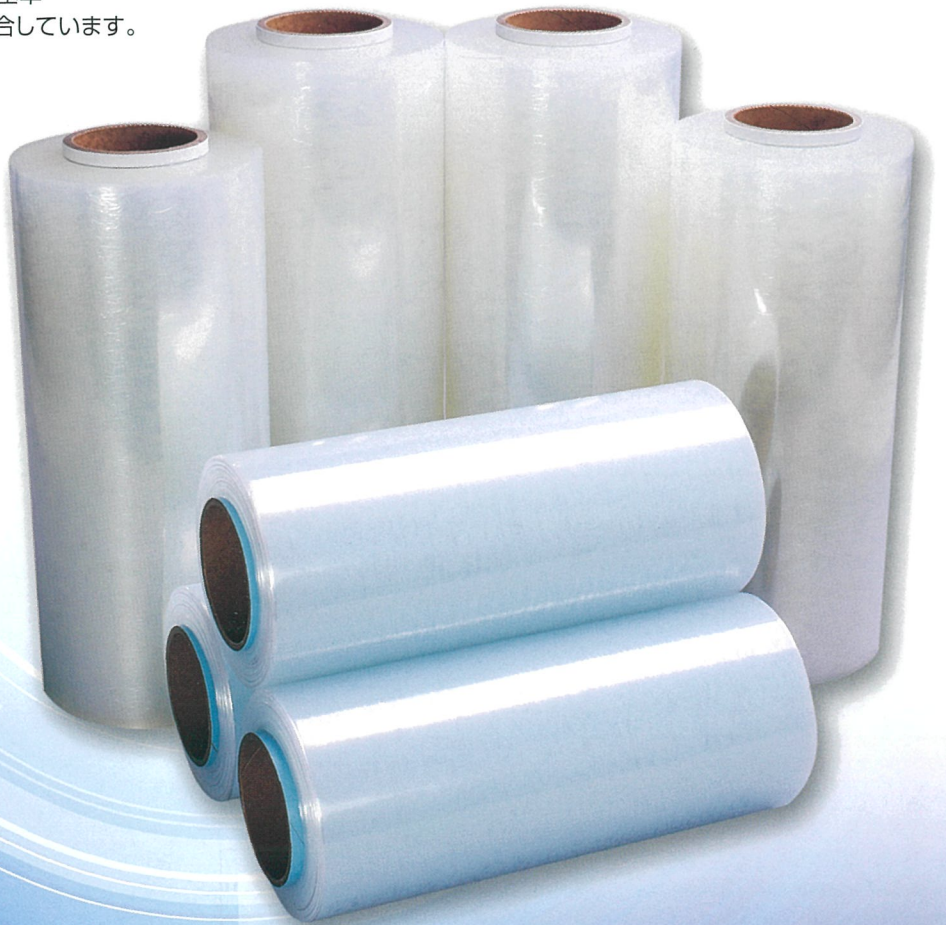
塩ビラップと比較して比重が小さいので、ゴミの発生重量が約3分の2となります（当社品比）。

③ 食品の目減り・乾燥を防ぎます。

塩ビラップと比較して水蒸気透過率が小さいので、食品の目減りや乾燥を抑えます（当社品比）。

④ 法規制に適合しています。

食品衛生法に基づく包装容器の規格基準
=昭和34年厚生省告示370号に適合しています。



用途別規格表

品番	手包装用		自動包装機用			
	精肉・鮮魚・青果・惣菜		一般用	スーパーストレッチ用		耐寒用
	ハンド用	i-FH	i-FA	i-AWE	i-US	F89A
幅 (mm)	250	●	●	●		
	300	●	●	●	●	●
	350	●	●	●	●	●
	400	●	●	●	●	●
	450	●	●	●	●	●
長さ(m)	750	750	1200	1200	1200	1000
ケース入数	2本×2	2本×2	2本	2本	2本	2本

製品物質表

測定項目		温度	単位	ダイアラップ スーパー ハンド用	ダイアラップ i-FH	ダイアラップ スーパー i-FA	ダイアラップ スーパー i-AWE	ダイアラップ スーパー i-US	ユカラップ F-89A	試験方法
外観	ヘーズ	23℃	%	1.2	2.8	1.1	1.5	1.3	2.3	JIS K 7136:2000
	光沢度	23℃	%	135	115	140	130	135	120	自社法 (JIS Z 8741:1997参考)
引張り 特性	50%モジュラス	23℃	N/cm ²	1650/750	1000/800	1800/750	1200/550	1200/550	800/750	自社法
	100%モジュラス	23℃	N/cm ²	2050/750	1350/900	2150/750	1500/600	1450/600	1050/800	
	150%モジュラス	23℃	N/cm ²	2450/800	1550/950	2600/750	1750/650	1700/650	1200/850	
	引張り破断強度	23℃	N/cm ²	4050/2600	3150/2450	4250/2350	3200/2150	3200/2150	2450/2250	
	引張り破断伸度	23℃	%	350/660	460/430	330/610	370/570	380/610	440/510	
引裂強度	23℃	N/mm	100/420	80/230	80/440	95/235	110/365	60/105	自社法 (JIS K 7128-2:1998参考)	
透湿度	25℃	g/m ² ・24hr	12	14	13	13	12	15	自社法 (JIS Z 0208:1976参考)	
酸素透過率	23℃	mol/m ² ・s・Pa	1.95×10 ⁻¹⁰	2.61×10 ⁻¹⁰	1.93×10 ⁻¹⁰	1.92×10 ⁻¹⁰	2.01×10 ⁻¹⁰	2.23×10 ⁻¹⁰	自社法 (JIS K 7126-2:2006参考)	
二酸化炭素透過率	23℃	mol/m ² ・s・Pa	7.18×10 ⁻¹⁰	7.20×10 ⁻¹⁰	4.79×10 ⁻¹⁰	4.32×10 ⁻¹⁰	3.85×10 ⁻¹⁰	4.70×10 ⁻¹⁰	JIS K 7126-1:2006	
防曇性	-	-	○	○	○	○	○	○	○	自社法
容器リサイクル法の材質表示				EVAC,PP	EVAC,PE	EVAC,PP	EVAC,PP	EVAC,PP	EVAC,PE	

※上記物性値は測定値であり、保証値ではありません。



ご使用 及び 取扱い上の注意 ※食品包装以外には使用しないでください。

- ケガや事故の原因となりますので、食品包装以外の用途には使用しないでください。
- 熱線でラップを切ると、極微量の臭いが発生することがあります。長時間ラッピング作業をするときは室内の換気を行ってください。
- 高温の物品と接触するとラップがやぶれたり、とけて食品に混入するおそれがありますので、電子レンジ、オーブントースター等を用いた加熱調理には使用しないでください。
- 誤使用しますと、ケガをしたり危険が伴います。包帯がわりに使用したり、美容、整容のために体に巻いたりすると、体質によってはカブレたりすることがあります。ヒモの代用に使うと、ぶら下がったとき切れてケガをすることがあります。
- 可燃性のラップですので、ガスコンロ、ヒーター等の火気・高温の熱源に近づけないでください。
- 誤って口に入れたりしますと、窒息のおそれがありますので、お子さまの手のとどかないところに保管してください。
- ラップににおいが移ることがありますので、においの強いもの(カビ、石鹼、香料、農薬、防虫剤等)の近くには保管しないでください。
- 製品の落下によるケガをまねくおそれがありますので、内装フィルムをつかんで製品を取り出したり、結束バンドをつかんで製品の運搬をしないでください。
- 荷崩れ防止のために、ダンボールケースを多段積みするときには、荷崩れ防止策を講じてください。

三菱ケミカル株式会社

取扱店

本 社	100-8251 東京都千代田区丸の内 1-1-1 パレスビル	☎03-6748-7310 (直通)
東 日 本 支 社	100-8251 東京都千代田区丸の内 1-1-1 パレスビル	☎03-6748-7321 (直通)
中 部 支 社	450-6419 名古屋市中村区名駅 3-28-12 大名古屋ビルテック	☎052-565-3719 (直通)
西 日 本 支 社	541-0044 大阪市中央区伏見町 4-1-1 明治安田生命大阪御堂筋ビル	☎06-6204-8505 (直通)
西日本支社九州エリア	812-0026 福岡市博多区上川端町 12-20 ふくぎん博多ビル	☎092-262-5276 (直通)

<https://www.m-chemical.co.jp>

- 本カタログ記載の内容については、予告なく変更する場合があります。
- 色調については、印刷の特性上、現物と異なる場合があります。
- 本カタログからの無断転載を禁じます。

資料請求NO.325013

文書NO.355111F11105

2021年1月20日改訂(CO)